## バグダッド日誌(10月12日)

〇午前中コアリッション・オフィスで勤務中、どこか違くの方で爆発があったらし、、比較的大きな接動を数回感じた。周りを見回すと、まあいつものことだよと言わんばかりに皆ただ黙々と机に向かって何かをしており、誰一人反応した者はいなかった。しばらくすると、背後から声をかける者がおり、誰かと思って接り返るとモンゴルの大佐だった。 いい写真を見せてやるから楽い。」と呼ばれ、何かと思って行ってみると、モンゴル相撲の写真を見せながらモンゴル相撲の現況について在カトレクチャーを受けた。

にいてはスピンテマーを受けて、 その後、エルサルバドル、カザフスタン、ルーマニア、アルメニア、モンゴルLOと一緒に暴食をとったが、皆なにか忙し そうにしてるけどそんなにやることがあるのか聞いてみたところ、「俺は一日に映画2本みてます。」「私は、ここにいることに意義があるんです。」「昼食の時間を待っていた。」等の不真面目な返事が返ってきた。最後にモンゴルの大佐が一 言「お前ら軍人らしくないな。食べるのが遅いよ。」

## 〇イラク周辺地域の関心事項

ロイフの別と地域の関心学校 10月10日からシリア航空がパグダッドとダマスカスの間で定期便の運航を開始した。(過去25年間シリア航空はイラク に乗り入れていなかったが、同社は関都市間を翌3便運航する予定。2004年9月にイラク航空のダマスカス便が軟航して いるので、両国首都間の空路が連結されたのは初めてのことではない。)イラクへの民間航空機の就航は、シリアがイラ クへの影響力を強化するという意義において経済的連携を緊密にしたいと理起になっている配左である。また、シリアは 国境管備が不十分で、武装勢力・テロ関係者の活動に寛容であるといったメディアによる国際的な非難を相殺しようという担いがあるとの見方もできるという報告があった。

区分	内 容
<b>聖</b> 戒態勢	パスラ空港 (晋城版勢):
特記事項	
本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR(ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の得来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集: (3) 定例会議への出席: 司令部朝会議・夕会議、J2・J3・J9認識妹一会議、 (4) 空路輸送調整
	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議への出席
明日の予定	(3) 空路輸送調整